

● 奥富の田んぼでふるさとを感じました



10月25日 から11月3日 までの10日間、奥富かし祭が開催されました。開催初日の午前中はあいにくの雨でしたが、100体を超えるかかしが立ち並ぶ中、趣向を凝らしたイベントと多くの模擬店が出店し、会場を訪れた人には、ふるさとを振り返るよい機会となりました。

● 美しい音色に癒されました



10月24日、広瀬公民館で、サロンコンサートが行われました。楽しいお話と、ヴァイオリン・チェロ・ピアノの美しい音色に魅了されました。



マンドリンクラブの演奏に合わせて、「青山脈」などの懐メロを合唱しました

私たちの連合自治会では、9月6日、寿荘で新狭山地区敬老会を行いました。社会福祉協議会新狭山支部が主催となり、75歳以上の皆さんを招待し、地域を挙げて、「長寿をお祝いしました。敬老会当日は、記念品の贈呈や会食で大変盛り上がり、また、出席者によるギター演奏やマンドリンクラブの演奏では、参加者の皆さんも音楽に合わせて合唱し、楽しいひとときを過ごしていただきました。

今後、敬老会などイベントを行いながら、地域の皆さんとの絆を大切にしていきたいと思っております。

うらやま自治会

新狭山地区連合自治会

human Town Photo studio
ひとまち写真館

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

● マナーを守って、愛犬と楽しい生活を



今年生活犬環境向上推進協会のワンちゃんも参加

10月15日、水富地区で「犬のフン放置防止キャンペーン」が実施されました。今年で8回目のこの活動は、狭山市環境衛生連合会と市が主催となり行っているもので、当日は、56名の参加者がフン取りパックと啓発チラシを配りながら、犬の飼い主のマナーの徹底を呼びかけました。

公式モバイルサイトで市内の史跡を巡るコースを多数紹介しています。ぜひご覧ください。

狭山の史跡

かんねんぶつ 寒念仏供養塔

所在地 中新田157番地(愛宕神社境内)



この供養塔は浮き彫りの地藏菩薩を主尊とし、宝永7年(1710)12月に造立されたものです。「寒念仏」とは、1年でもっとも寒さの厳しい小寒から節分までの30日間にわたり、鉦をたたき念仏を唱えながら巡回する一種の苦行です。銘文によると、この供養塔は隆宗和尚の発願で、13人の同行者がいたとされています。なお、この石仏は道しるべになっていて、台座正面に右志んか志みち(新河岸道)、左川こいみち(入間川)と刻まれています。



感動を与えた 運動会・体育祭

2学期に入り、市内の各小・中学校では運動会・体育祭に向けた熱心な取り組みが見られ、開催当日は、子ども達の技の競い合いや集団演技が、ご覧になった皆さんに多くの感動を与えました。インフルエンザ対応や天候の影響で、延期となった学校や幼稚園がありました



人間川東小学校



西中学校

家庭・学校・地域の連携のもとで特色を発揮し、大成功の行事となりました。

ご協力ありがとうございました。

親子の絆「お弁当の日」

公立小・中学校では、今年度から食育推進の一環として、年3回の「お弁当の日」を実施しています。お弁当を作ることや食べることをとおして、食についての理解を深めるとともに、家族のふれあいや親子の絆づくりを一層推進することを主な目的としています。



狭山台北小学校

実施日は暦の二十四節気にあわせ、第1回を6月5日(芒種)、第2回を11月6日(立冬、7日が土曜日のため)、第3回を2月4日(立春)に設定しました。写真は、6月5日に行われた第1回「お弁当の日」の様子です。



狭山台中学校

● 伝統を受け継ぐ秋の風物詩 入曽の獅子舞



多くの人が見守る中、勇壮な舞が奉納されました

10月17・18日(土・日)金剛院と人間野神社で「入曽の獅子舞」が行われました。この獅子舞は、江戸時代中期から続く郷土芸能として、県の無形民俗文化財に指定されているもので、寺院と神社が開催場所になっているのは、神仏混交であったころの名残と言えます。

● 生キャラメルとむしケーキ作り



10月18日、第四児童館でクッキング教室が行われ、小学1年生から5年生までの女の子10名が、楽しみながらお菓子作りに挑戦しました。

● 抽選で大当たり! 商工祭と交通安全フェア



10月25日、狭山稲荷山公園で、商工祭と交通安全フェアが開催され、恒例の大抽選会や展示即売会などで大いに盛り上がりました。また、交通安全フェアでは、白バイ展示の試乗が子ども達に大人気で、笑顔で一杯の一日となりました。